

岐阜大学応用生物科学部寄附研究部門「鳥獣対策研究部門」

活動業績一覧

研究業績				普及活動			報道・記事			
著書	論文	研究 発表	外部資 金獲得	研修会 講師	シンポ ジウム	セミナ ー等	テレビ	ラジオ	新聞	雑誌
8	28	37	14	121	5	10	8	4	57	10

(ア) 研究業績

① 著書・論文・研究発表

【著書】

1. 桑原考史, 角田裕志 (2014) 5 ミクروسケールの管理 集落レベル. 野生動物管理システム (梶 光一・土屋俊幸編). pp.60-84, 東京大学出版会, 東京.
2. 角田裕志 (2014) コラム 外来生物法って?. (楠田哲士編)「岐阜の淡水生物保全 BOOK ぎふの淡水生物をまもる」. pp8, 岐阜大学応用生物科学部動物繁殖学研究室, 岐阜.
3. 角田裕志 (2014) 外来魚による在来生態系への影響とその対策. (楠田哲士編)「岐阜の淡水生物保全 BOOK ぎふの淡水生物をまもる」. pp15-16, 岐阜大学応用生物科学部動物繁殖学研究室, 岐阜.
4. 角田裕志 (2014) コラム 外来生物法って?. (楠田哲士編)「岐阜の淡水生物保全 BOOK ぎふの淡水生物をまもる 改訂増補版」. pp10, 岐阜大学応用生物科学部動物繁殖学研究室, 岐阜.
5. 角田裕志・満尾世志人 (2014) ため池の維持管理と魚類の多様性保全. (楠田哲士編)「岐阜の淡水生物保全 BOOK ぎふの淡水生物をまもる 改訂増補版」. pp19-20, 岐阜大学応用生物科学部動物繁殖学研究室, 岐阜.
6. 角田裕志 (2014) 外来魚による在来生態系への影響とその対策. (楠田哲士編)「岐阜の淡水生物保全 BOOK ぎふの淡水生物をまもる 改訂増補版」. pp21-22, 岐阜大学応用生物科学部動物繁殖学研究室, 岐阜.
7. Moribe, J. (2015) *Sorex hosonoi*. In: The Wild Mammals of Japan, Second edition. S. D. Ohdachi, et al. eds. Shoukadoh Book Sellers, Kyoto. pp. 4-5.
8. Moribe, J. (2015) *Sorex shinto*. In: The Wild Mammals of Japan, Second edition. S. D. Ohdachi, et al. eds. Shoukadoh Book Sellers, Kyoto. pp. 6-7.

【論文】

1. 角田裕志, 土井真樹絵, 大平 充, 満尾世志人, 千賀裕太郎. 2012. 山梨県西湖及び精進湖

- における近年の魚類相の変化と国内外来魚の侵入. 野生生物保護 13: 59-66.
2. Tsunoda, H., and Mitsuo, Y. 2012. Multiple effects of exotic largemouth bass (*Micropterus salmoides*) and environmental factors on species richness and composition of pond-dwelling fishes. *Aquatic Living Resources* 25: 163-171.
 3. 横山卓志, 楠田哲士, 曾根啓子, 森部絢嗣, 高橋秀明, 橋川 央, 小林弘志, 織田銑一. 2012. 飼育下キンシコウ(*Rhinopithecus roxellana*)新生仔における行動発達. *哺乳類科学* 52: 207-214.
 4. 角田裕志, 滝口 晃, 山本康仁, 満尾世志人. 2012. ため池における魚類およびエビ類の植生帯および水深方向の空間利用. *農業農村工学会論文集* 80(3): 23-28.
 5. Nagai, T., Raichev, E. G., Tsunoda, H., Kaneko, Y., and Masuda, R. 2012. Preliminary study on microsatellite and mitochondrial DNA variation of the stone marten *Martes foina* in Bulgaria. *Mammal Study* 37: 353-358.
 6. Kogaya, Y., Watanabe, R., Moribe, J., Yano, W., Satoh, K., Kubo, K. and Ejiri, S. Differences in the Ultrastructural Localization of Sulfated Glycoconjugates between Dentine and Bone in the Ganoid Scales of *Polypterus senegalus*. *Journal of Oral Biosciences* 55:200-207.
 7. Ohashi, H., Saito, M., Horie, R., Tsunoda, H., Noba, H., Ishii, H., Kuwabara, T., Hiroshige, Y., Koike, S., Hoshino, Y., Toda, H., and Kaji, K. 2013. Differences in the activity pattern of the wild boar *Sus scrofa* related to human disturbance. *European Journal of Wildlife Research*: 59: 167-177.
 8. Raichev, E. G., H. Tsunoda, C. Newman, R. Masuda, D. M. Georgiev and Y. Kaneko. 2013. The reliance of the golden jackal (*Canis aureus*) on anthropogenic foods in winter in central Bulgaria. *Mammal Study* 38: 19-27.
 9. 大橋春香, 野場 啓, 齊藤正恵, 角田裕志, 桑原考史, 閻 美芳, 加藤恵里, 小池伸介, 星野義延, 戸田浩人, 梶 光一. 2013. 栃木県南西部の耕作放棄地に成立する植物群落とイノシシ *Sus scrofa* Linnaeus の生息痕跡の関係. *植生学会誌* 30(1) : 37-49.
 10. Hirata, D., Mano, T., Abramov, A.V., Baryshnikov, G.F., Kosintsev, P.A., Vorobiev, A.A., Raichev, E.G., Tsunoda, H., Kaneko, Y., Murata, K., Fukui, D., Masuda, R. 2013. Molecular phylogeography of the brown bear (*Ursus arctos*) in northeastern Asia based on analyses of complete mitochondrial DNA sequences. *Molecular Biology and Evolution* 30: 1644-1652.
 11. Mitsuo, Y., Ohira, M., Tsunoda, H., Yuma, M. 2013. Movement pattern of small benthic fish in lowland headwater streams. *Freshwater Biology* 58:2345-2354.
 12. Hisano, M., Raichev, E. G., Tsunoda, H., Masuda, R., Kaneko, Y. 2013. Winter diet of the stone marten (*Martes foina*) in central Bulgaria. *Mammal Study* 38: 293-298.

13. Mitsuo, Y., Tsunoda, H., Kozawa, G., Yuma, M. 2014. Response of the fish assemblage structure in a small farm pond to management dredging operations. *Agriculture, Ecosystems and Environment*: 188: 93-96.
14. 角田裕志, 大橋春香, 齊藤正恵, 堀江玲子, 野場 啓, 小池伸介, 星野義延, 戸田浩人, 梶 光一. 2014. 栃木県佐野市新合地区および氷室地区におけるイノシシの採餌環境. *野生生物と社会* 1 : 61-70.
15. Hisano, M., E. G. Raichev, S. Peeva, D. M. Georgiev, H. Tsunoda, R. Masuda, Y. Kaneko . 2014. Notes on autumn-winter stomach contents of the stone marten (*Martes foina*) in the Balkan Mountains, central Bulgaria. *ZooNotes* 56: 1-6.
16. 渡邊竜太, 森部絢嗣, 矢野航, 佐藤和彦, 小萱康徳, 江尻貞一. 2014. 左椎骨動脈が大動脈弓より分枝する一例. *岐阜歯科学会雑誌* 41(2)137-140
17. Moribe, J, Yasui, K., Inagaki, N., Watanabe, R., Satoh, K., Kogaya, Y. and Ejiri, S. 2014. Partial albinism in the Japanese shrew mole, *Urotrichus talpoides*, from Aichi, Japan. *Mammalia* 78 : 543-545.
18. 浦野隆弘, 角田裕志, 千賀裕太郎. 2014. 河口湖に同所的に生息する外来肉食魚のハスとオオクチバスの食性. *陸水生物学報* 29 : 39-49.
19. Tsunoda, H., Mitsuo, Y. and Enari, H. 2014. Predicting patterns of intentional introduction of non-native largemouth bass into farm ponds in northeastern Japan. *Ecological Research* 30: 15-24.
20. Ohira, M., H. Tsunoda, K. Nishida, Y. Mitsuo and Y. Senga. 2015. Niche processes and conservation implications of fish community assembly in a rice irrigation system. *Aquatic Conservation: Marine and Freshwater Ecosystems* 25: 322-335.
21. 森部絢嗣. 2015. 農林業と鳥獣被害対策の動向. *自治体法務研究* 41 : 13-17,
22. Tadano, R., Nagai, A., Moribe, J. 2016. Local-scale genetic structure in the Japanese wild boar (*Sus scrofa leucomystax*): insights from autosomal microsatellites. *Conservation Genetics*. 17: 1125-1135.
23. Yoshida, A., Matsuo, K., Moribe, J., Tanaka, R., Kikuchi, T., Nagayasu, E., Misawa, N., Maruyama, H. 2016. Venison, another source of *Paragonimus westermani* infection. *Parasitology International*. 65: 607-612.
24. Ohdachi, SD., Kinoshita, G., Oda, S., Motokawa, M., Johgahara, T., Arai, S., Nguyen, ST., Suzuki, H., Katakura, K., Bawm, S., Min, M., Thwe, TL., Gamage, SD., Hashim, RB., Omar, H., Maryanto, I., Ghadirian, T., Ranoroosa, MC., Moribe, J. and Tsuchiya, K. 2016. Intraspecific phylogeny of the house shrews, *Suncus murinus*-*S. montanus* species complex, based on mitochondrial cytochrome b gene. *Mammal Study* 41: 229-238.

25. Hisano, M., E. G. Raichev, S. Peeva, H. Tsunoda, C. Newman, R. Masuda, D. Georgiev and Y. Kaneko. 2016. Comparing the summer diet of stone martens (*Martes foina*) in urban and natural landscape in Central Bulgaria. *Ethology, Ecology and Evolution* 28: 295-311.
26. 角田裕志・上田剛平. 2016. 岐阜県における新規狩猟者の実態と意識. *野生生物と社会* 4(1) : 23-29.
27. 角田裕志・和田敏・安藤正規. 2017. 岐阜県におけるニホンジカによる落葉広葉樹林の下層植生衰退状況の把握. *野生生物と社会* 4(2) : 39-46.
28. Matsuo, K., Moribe, J. and Abe, N.: Molecular detection and characterization of *Anaplasma* species in wild deer and boars in Gifu Prefecture, Japan. *Japanese Journal of Infectious Diseases* 70(5) in press

【研究発表】

1. 平田大祐, 間野 勉, A. Abramov, G. Baryshnikov, P. Kosintsev, A. Vorobiev, E. Raichev, 角田裕志, 金子弥生, 村田浩一, 増田隆一. ミトコンドリアゲノムに基づくヒグマの系統進化とハプログループの解析. 日本哺乳類学会 2012 年度大会. (2012 年 9 月, 町田市)
2. 森部絢嗣. なぜ四国にカワネズミとハタネズミがないのか. 日本哺乳類学会 2012 年度大会 (2012 年 9 月, 相模原)
3. 角田裕志, 満尾世志人. ため池の魚類群集に対する外来魚オオクチバスの影響評価指標の検討. ELR2012 東京. (2012 年 9 月, 世田谷)
4. 角田裕志, 満尾世志人. 在来魚類群集に対する外来魚オオクチバスの影響の水域間差異. 日本陸水学会第 77 回大会. (2012 年 9 月, 名古屋)
5. 満尾世志人・角田裕志・遊磨正秀. ため池における環境変化と魚類群集. 日本陸水学会第 77 回大会. (2012 年 9 月, 名古屋市)
6. 角田裕志, 満尾世志人. 農業水路における特定外来生物オオクチバスの分布パターンと環境特性. 野生生物保護学会第 18 回宇都宮大会. (2012 年 11 月, 宇都宮市)
7. 満尾世志人, 角田裕志, 遊磨正秀. ため池における水生植物及び堆積物除去による魚類への影響. 野生生物保護学会第 18 回宇都宮大会. (2012 年 11 月, 宇都宮市)
8. 池田 敬, 高橋裕史, 吉田剛司, 伊吾田宏正, 松浦友紀子, 日野貴文, 角田裕志, 梶 光一. エゾシカの捕獲技術法の効率比較ー洞爺湖中島での検証ー. 野生生物保護学会第 18 回宇都宮大会. (2012 年 11 月, 宇都宮市)
9. 角田裕志, 満尾世志人. 岩手県奥州市におけるタナゴ類の生息現況. 第 6 回淡水魚保全シンポジウム淀川大会 (2013 年 9 月, 大阪市)
10. 満尾世志人, 角田裕志, 遊磨正秀. 小河川最上流域におけるホトケドジョウの移動と生息

- 状況. 第 6 回淡水魚保全シンポジウム淀川大会 (2013 年 9 月, 大阪市)
11. 満尾世志人, 角田裕志, 小澤元生, 遊磨正秀. 魚類における分散と個体数 - 分布関係. 応用生態工学会第 17 回大阪大会 (2013 年 9 月, 大阪市)
 12. 角田裕志, 浦野隆弘, 大平 充. 琵琶湖におけるハスとオオクチバスの食性比較. 『第 78 回日本陸水学会大会. (2013 年 9 月, 京都市)
 13. 大野浩史, 森部絢嗣, 横畑泰志. 水田における絶滅危惧種エチゴモグラ (*Mogera etigo*) の生息に影響を及ぼす因子. 第 29 回日本霊長類学会・日本哺乳類学会 2013 年度合同大会 (2013 年 9 月, 岡山市)
 14. 角田裕志, E. G. Raichev, 増田隆一, 金子弥生. ブルガリア中央部におけるアカギツネの食性. 第 29 回霊長類学会・日本哺乳類学会 2013 年度合同大会 (2013 年 9 月, 岡山市)
 15. 森部絢嗣. くくり罠を用いた高捕獲効率および連続捕獲を可能とした誘引誘導型捕獲法の開発. 第 29 回日本霊長類学会・日本哺乳類学会 2013 年度合同大会 (2013 年 9 月, 岡山市)
 16. 松山亮太, 森部絢嗣, 森元萌弥, 貞國利夫, 本井祐太, 木村悟志, 品川千種, 浅野 玄, 鈴木正嗣. 岐阜県のニホンイノシシおよびツキノワグマに寄生していたマダニと, その紅斑熱群リケッチアとアナプラズマの保有状況. 第 19 回日本野生動物医学会大会 (2013 年 8 月, 京都市)
 17. Hisano, M., Raichev, E.G., Tsunoda, H., Masuda, R., Kaneko, Y. Sexual differences on winter diet of the stone marten (*Martes foina*) in central Bulgaria. The 11th International Mammalogical Congress 2013 (August 2013, Belfast)
 18. 満尾世志人, 角田裕志, 遊磨正秀. 魚類群集における種間の個体数 - 分布関係. 第 60 回日本生態学会大会 (2013 年 3 月, 静岡市)
 19. 角田裕志, 浦野隆弘, 大平 充, 千賀裕太郎. 同所的に生息する外来魚食魚ハスとオオクチバスの食性比較: 山梨県河口湖の事例. 第 60 回日本生態学会大会 (2013 年 3 月, 静岡市)
 20. 只野 亮, 長井 文, 森部 絢嗣, 横田隆博, 角田裕志. 岐阜県内で捕獲された野生イノシシのマイクロサテライト DNA 多型. 日本畜産学会 第 116 回大会. (2013 年 3 月, 広島市)
 21. 只野亮, 長井文, 森部絢嗣, 横田隆博, 角田裕志. マイクロサテライト多型解析による岐阜県内におけるイノシシ地域個体群の遺伝的集団構造. 日本畜産学会大会 2014 年 3 月 27 日
 22. 高原輝彦・源利文・土居秀幸・木塚俊和・満尾世志人・角田裕志・高村典子、オオクチバス等の外来魚モニタリングにおける環境 DNA 技術の有用性の検証 - 調査手法の違いによる結果の比較を通して - . 第 61 回日本生態学会大会「企画集会 T12 水をすくって生物分布を推定する: 環境 DNA 手法の最前線」. (2014 年 3 月、広島)

23. 満尾世志人・角田裕志・小澤元生・遊磨正秀、魚類群集構造における分散の役割、第 61 回日本生態学会大会。(広島、2014 年 3 月)
24. 角田裕志・満尾世志人、侵略的外来種の増加は biotic homogenization を促進するか：ため池の魚類相をモデルとしたメタ解析、第 61 回日本生態学会大会。(広島、2014 年 3 月)
25. 角田裕志・和田 敏、岐阜県の落葉広樹林下層植生に対するニホンジカ影響。第 20 回「野生生物と社会」学会犬山大会。(犬山、2014 年 11 月)
26. 角田裕志、満尾世志人、江成広斗。ため池におけるオオクチバスの放流予測モデル。第 10 回外来魚情報交換会 (2015 年 1 月, 草津市)
27. 森部絢嗣。2014. 狩猟をみつめなおす ～資源としての可能性と課題～。名古屋哺乳類研究会・豊田哺乳類研究会 2014 年度合同例会 (2015 年 2 月 15 日, 名古屋市)
28. 角田裕志, 満尾世志人, 大平充。水田水域における生息地間の接続性を考慮した外来魚の侵入リスク評価。第 62 回日本生態学会鹿児島大会 (2015 年 3 月, 鹿児島市)
29. 只野亮, 長井文, 森部絢嗣, 横田隆博, 角田裕志: マイクロサテライト多型解析による岐阜県内におけるイノシシ地域個体群の遺伝的集団構造: 日本畜産学会大会講演要旨 118:215. 2014 年 (茨城)
30. 森部絢嗣: 誘引誘導型捕獲法を取り入れた新米猟師: 野生動物捕獲の手法論と体制論～手法と体制の適切なマッチングをめざして～ : 岐阜大学附属野生動物管理学研究センターシンポジウム 2014 年 (岐阜)
31. 角田裕志、コメント: 野生生物管理の現場から社会科学への期待と要望 (TS1 コミュニケーション・フォーラム 「野生生物と社会」をめぐる多様な社会科学的アプローチ)。第 20 回「野生生物と社会」学会犬山大会。(2014 年 11 月、犬山)
32. 森部絢嗣: 狩猟をみつめなおす ～資源としての可能性と課題～名古屋哺乳類研究会・豊田哺乳類研究会 2014 年度合同例会 2015 年 (名古屋)
33. Ikushima, S., Tadano, R., Nagai, A., Moribe, J., Matsuyama, R., Kuninaga, N., Morimoto, T., Asano, M., Suzuki, M: Genetic Characteristics of Japanese Wild Boars on Mt. Kinka, Gifu Prefecture, Japan. Vth International Wildlife Management Congress 2015, 263. 2015 (札幌市)
34. Tadano, T., Nagai, A., Moribe, J.: Regional-Scale Population Structure of the Japanese Wild Boar (*Sus scrofa leucomystax*), as Revealed by Multilocus Microsatellite Analysis: A Case Study from Gifu Prefecture, Central Japan. Vth International Wildlife Management Congress 2015, 274. 2015 (札幌市)
35. Tsunoda H, Enari H, Sakurai R, A preliminary review on the factors regulating the strength of top-down trophic cascades following wolf recolonization. 5th International Wildlife Management Congress. (Sapporo, July 2015)
36. 森元萌弥、松山亮太、國永尚稔、妻藤李白、中島彩季、生島詩織、吉田智幸、荒井秀、岩

木梨緒、西川優弥、長谷川彩、渡辺祐希、吉田幸弘、中野祐二. 乗鞍岳豊平周辺におけるツキノワグマの出没と公園利用者の意識. 野生動物と社会学会 2015 年度大会. (2015 年 11 月, 西原町)

37. 松尾加代子、上津ひろな、可知正行、粕谷志郎、森部絢嗣、高島康弘、吉田彩子、阿部仁一郎: シカ肉の生食による肺吸虫感染の可能性. 獣医学術中部地区学会 (2016 年 8 月 28 日、名古屋市)

② 外部資金の獲得状況

A. 日本学術振興会科学研究費補助費

1. 若手研究 B「ニホンジカの食害が溪流内の水生生物群集に及ぼす間接的影響の解明」(代表: 角田裕志) 2013 年度～2014 年度
2. 挑戦的萌芽研究「高捕獲効率狩猟者の行動特性の解明と捕獲技術の最適化」(代表: 森部絢嗣) 2014 年度～2016 年度
3. 挑戦的萌芽研究「農山村地域の空洞化回避を主目的に据えた鳥獣害の動向予測と実効的管理体制の提言」(代表: 鈴木正嗣) 2015 年度～2016 年度 (研究分担者: 角田裕志)

B. 外部助成金

1. 平成 25 年度 (第 28 回) タカラ・ハーモニストファンド「ため池の接続性が魚類の移動及び群集構造に与える影響の解明」(代表: 満尾世志人) 2013 年度 (共同研究者)
2. 平成 25 年度スマスイ自然環境保全助成「琵琶湖におけるオオクチバス との餌を巡る競争がハスに与える影響」(代表: 浦野隆弘) 2013 年度 (共同申請者)
3. 平成 25 年度農業農村工学会学術基金・研究助成金「農業用溜池の水管理が絶滅危惧種タナゴの生態に与える影響」(代表: 角田裕志) 2013 年度

C. 地 (知) の拠点整備事業 (大学 COC 事業)

1. 岐阜大学: 平成 26 年度岐阜大学 COC「地域志向学プロジェクト (研究プロジェクト A)」
「持続可能な鳥獣捕獲体制の確立を目指した新地域モデルの構築」(代表者: 鈴木正嗣) 研究期間: 2014 年 6 月 - 2015 年 3 月 (共同研究者)
2. 岐阜大学: 平成 27 年度岐阜大学 COC「地域志向学プロジェクト (研究プロジェクト A)」
「地域文化を生かした野生動物資源の持続可能な利用に関する文理連携型研究」(代表者: 山口未花子) 研究期間: 2015 年 6 月 - 2016 年 3 月 (共同研究者)
3. 岐阜大学: 平成 27 年度岐阜大学 COC「地域志向学プロジェクト (地域志向教育プロジェクト)」
「野生動物捕獲人材育成実習」(代表者: 鈴木正嗣) 研究期間: 2015 年 6 月 - 2016 年 3 月 (共同研究者)
4. 岐阜大学: 平成 28 年度岐阜大学 COC「地域志向学プロジェクト (研究プロジェクト B)」
「地域文化を生かした野生動物資源の持続可能な利用に関する文理連携型研究」代表者: 山口未花子) 研究期間: 2016 年 6 月 - 2017 年 3 月 (共同研究者)

D. 岐阜大学 大学活性化経費

1. 平成 25 年度岐阜大学活性化経費（地域連携：一般）「官民学が連携した地域主体の獣害対策における地域支援体制づくり ― 郡上市をモデルとした農家の自主的・自衛的な捕獲体制の確立―」（代表者：安藤正規）研究期間：2013 年 6 月 - 2014 年 3 月（共同研究者）
2. 平成 27 年度岐阜大学活性化経費（地域連携）「中山間地域の獣害対策を加速させる捕獲体制の構築 -クラウド対応自動撮影カメラを用いた省力型わな捕獲システム-」（代表者：安藤正規）研究期間：2015 年 6 月 - 2016 年 3 月（共同研究者）

E. 農林水産省レギュラトリーサイエンス新技術開発事業

1. 「畜産農場における食中毒菌汚染低減に向けた野生動物の侵入防止策及び衛生害虫まん延防止策の確立」（代表者：浅井鉄夫）研究期間：2014 年度 - 2016 年度.（共同研究者）

F. 日本中央競馬会

1. 平成 28 年度日本中央競馬会畜産振興事業「家畜慢性感染症の循環実証に基づく対策強化事業」（代表者：大屋賢司）研究期間：2016 年 5 月 - 2018 年 3 月

(イ) 県や市町村等の諸事業への対応・貢献

① チーム員会議や報告会等

- ・岐阜県鳥獣被害対策本部鳥獣被害対策チーム員会議（2012 年度～継続）
- ・岐阜県鳥獣対策連携会議（2012 年度～継続）
- ・寄附研究部門報告会（2012 年度～継続）

② 個別案件の対応

- ・鳥獣被害防止総合支援事業の評価. 揖斐郡池田町（2013 年 7 月）
- ・鳥獣被害防止総合支援事業の評価. 飛騨市（2013 年 8 月）
- ・平成 25 年度鳥獣害対策の評価. 岡崎市鳥獣害対策協議会（2014 年 3 月）
- ・鳥獣被害防止総合支援事業の評価. 八百津町（2014 年 7 月）
- ・鳥獣被害防止総合支援事業の評価. 池田町 2014 年 7 月）
- ・平成 26 年度鳥獣害対策の評価. 岡崎市鳥獣害対策協議会（2015 年 3 月）
- ・野生獣地域衛生技術協議会. 岐阜県獣医師会.（2014 年～継続）
- ・養老山地に侵入した発信機付きツキノワグマへの対応に関する協議、説明対応
(2015 年 6 月 1, 10, 17, 29 日、7 月 2 日、9 月 29 日、10 月 1 日)
- ・鳥獣被害防止総合支援事業評価. 揖斐川町 2015 年 9 月 16 日
- ・岐阜市金華山に生息するイノシシの管理に関する協議会
(2015 年 10 月 29 日、2015 年 12 月 24 日、2016 年 7 月 12 日)
- ・乗鞍畳平クマ等対策会議（2015 年 11 月 20 日）
- ・広域捕獲活動の実施に関する検討会（2016 年 1 月 15 日）
- ・鳥獣被害防止総合支援事業評価. 白川村（2016 年 7 月 28 日）

- ・平成 28 年度鳥獣害対策の評価。岡崎市鳥獣害対策協議会（2017 年 3 月）

③ 受託事業

- ・岐阜県野生動物と人との共生推進事業
- ・岐阜県ぎふジビエ解体人材育成プログラム作成・実証委託業務

④ 提言及び施策への反映

- ・県内市町村の鳥獣管理担当職員に対するヒアリングへの同行
(2015 年 10 月 19,21,22,23,27,28 日)
- ・第 12 次岐阜県鳥獣保護管理事業計画に関する助言及び資料作成
- ・岐阜県第二種特定鳥獣管理計画（ニホンジカ）第 2 期に関する助言及び資料作成
- ・平成 28 年度第二種特定鳥獣管理計画書（カモシカ）市町村年次計画書担当者ヒアリングへの同行（2016 年 9 月 12,13,21 日）
- ・岐阜県第二種特定鳥獣管理計画（カモシカ）第 2 期に関する助言及び資料作成
- ・狩猟免許所持者数及び狩猟登録者数の分析に基づく捕獲者支援策についての提言
- ・ツキノワグマ管理マニュアルの改定予定

(ウ) 県や市町村等の研修・講師依頼

1. 平成 24 年度 岐阜県鳥獣害対策相談員養成講座（2012 年 9 月 4 日、岐阜県）「鳥獣による農作物被害とその管理―鳥獣の基礎知識と対策の基本姿勢―」角田裕志 参加人数：59 人
2. 平成 24 年度 岐阜県鳥獣被害対策推進フォーラム（2012 年 11 月 8 日、岐阜県）「集落レベルでの獣害発生要因と地域主導の対策事例角田裕志 参加人数：270 人
3. 平成 24 年度 岐阜県鳥獣被害対策推進フォーラム（2012 年 11 月 8 日、岐阜県）「岐阜県におけるイノシシの状況と対策」森部絢嗣 参加人数：270 人
4. 平成 24 年度 被害防止技術研修会（2013 年 2 月 26 日、農林水産省）角田裕志 参加人数：200 人
5. 緊急捕獲等対策事業に係るニホンジカ幼獣・成獣判別研修会（2013 年 7 月 11 日、高山市）森部絢嗣
6. 岐阜大学フェア IN 飛騨高山 2013（2013 年 8 月 22 日、高山市）「野生動物を知って効果的な獣害対策を！」森部絢嗣
7. 平成 25 年度 岐阜県鳥獣害対策相談員養成講座（2013 年 10 月 30 日、岐阜県）「鳥獣の生態と被害対策の基本等について」角田裕志
8. 地域の人材を活用した新たな捕獲体制整備モデル事業（2013 年 11 月 4 日、揖斐川町）「罾によるシカ・イノシシの捕獲方法」森部絢嗣
9. 平成 25 年度鳥獣被害対策フォーラム（2013 年 11 月 13 日、関市）「岐阜県西部におけるニホンジカによる森林被害の現状」角田裕志
10. 平成 25 年度鳥獣被害対策フォーラム（2013 年 11 月 13 日、関市）「岐阜県にお

けるイノシシの現状と対策」森部絢嗣

11. 岐阜県弁護士会公害対策環境保全委員会（2013年11月15日、岐阜市）「岐阜県における鳥獣問題の現状と対策」角田裕志
12. 生物多様性地域セミナー（中濃会場）（2013年12月1日、岐阜県）「生物多様性の保全について」角田裕志
13. 飛騨地域女性農業者研修（2014年1月21日、岐阜大学）「岐阜県における鳥獣問題の現状」角田裕志
14. 地域の人材を活用した新たな捕獲体制整備モデル事業（2014年1月24日、揖斐川町）「罾によるシカ・イノシシの捕獲方法」森部絢嗣
15. 地域の人材を活用した新たな捕獲体制整備モデル事業（2014年2月19日、郡上市）「わな猟技術講習会」森部絢嗣
16. 飛騨 The 学（2014年2月21日、高山市）「鳥獣害に立ち向かうための人づくり・地域づくり」角田裕志
17. 乗鞍岳と飛騨の自然を考える会環境講演会（2014年2月22日、高山市）「増え続ける野生動物被害の現状と対策ー特に岐阜県のシカ問題についてー」角田裕志
18. 地域の人材を活用した新たな捕獲体制整備モデル事業（2014年3月2日、郡上市）わな猟技術講習会「はじめてのわな猟を成功させるために」森部絢嗣
19. 岡崎市平成25年度鳥獣害対策研修会（2014年3月、岡崎市ぬかた会館）「イノシシ・シカ・サルの被害対策」角田裕志
20. わな捕獲技術向上推進事業 岐阜県猟友会「中央研修会」（2014年4月15日、岐阜市）「ニホンジカ捕獲技術指導に向けて」森部絢嗣
21. わな捕獲技術向上推進事業 岐阜県猟友会「中央研修会」（2014年4月16日、郡上市）「ニホンジカ捕獲技術指導に向けて」森部絢嗣
22. わな捕獲技術向上推進事業 岐阜県猟友会「中央研修会」（2014年4月17日、白川町）「ニホンジカ捕獲技術指導に向けて」森部絢嗣
23. 岐阜森林管理署「くくり罾を用いた誘引誘導型捕獲法」講習会（2014年5月13日、七宗町）「林業従事者のためのニホンジカ捕獲の方法と体制」森部絢嗣
24. わな捕獲技術向上推進事業「地区研修会」（2014年6月4日、岐阜市）「わな捕獲を科学する」森部絢嗣 受講者：40名
25. わな捕獲技術向上推進事業「地区研修会」（2014年6月12日、高山市）「わな捕獲を科学する」森部絢嗣 受講者：53名
26. わな捕獲技術向上推進事業「地区研修会」（2014年6月18日、白川町）「わな捕獲を科学する」森部絢嗣 受講者：61名
27. 平成26年度狩猟免許更新講習会 in 美濃加茂（2014年7月3日、美濃加茂市）「わな捕獲（くくり罾）技術」森部絢嗣 受講者：57人

28. 平成 26 年度狩猟免許更新講習会 in 恵那 (2014 年 7 月 10 日、恵那市)「わな捕獲 (くくり罟) 技術」森部絢嗣 受講者: 80 人
29. 平成 26 年度狩猟免許更新講習会 in 西濃 (2014 年 7 月 16 日、揖斐川町)「わな捕獲 (くくり罟) 技術」森部絢嗣 受講者: 41 人
30. 平成 26 年度狩猟免許更新講習会 in 飛騨 (2014 年 7 月 29 日、高山市)「わな捕獲 (くくり罟) 技術」森部絢嗣 受講者: 53 人
31. 平成 26 年度狩猟免許更新講習会 in 郡上 (2014 年 8 月 1 日、郡上市)「わな捕獲 (くくり罟) 技術」森部絢嗣 受講者: 77 人
32. 平成 26 年度飛騨市鳥獣被害対策研修会 (2014 年 8 月、飛騨市役所)「鳥獣害に立ち向かうための地域づくり」角田裕志
33. 平成 26 年度狩猟免許更新講習会 in 飛騨 (2014 年 8 月 22 日、高山市)「わな捕獲 (くくり罟) 技術」森部絢嗣 受講者: 49 人
34. 平成 26 年度狩猟免許更新講習会 in 可茂 (2014 年 8 月 28 日、美濃加茂市)「わな捕獲 (くくり罟) 技術」森部絢嗣 受講者: 85 人
35. 平成 26 年度狩猟免許更新講習会 in 岐阜可茂 (2014 年 9 月 12 日、岐阜市)「わな捕獲 (くくり罟) 技術」森部絢嗣 受講者: 58 人
36. 岐阜市猟友会狩猟事故防止研修会 (2014 年 9 月 26 日、岐阜市)「くくり罟で効率よく安全に捕獲する」森部絢嗣
37. わな捕獲技術向上推進事業「地区研修会」(2014 年 9 月 30 日 岐阜県猟友会)「わな捕獲を科学する」森部絢嗣
38. 岐阜県博物館特別展「里山いま昔-荒ぶる獣たち-」(2014 年 10 月 5 日、岐阜県博物館)「岐阜県における野生動物問題の現状と今後」
39. 山梨県野生鳥獣シンポジウム (2014 年 11 月 1 日 山梨県)「くくりわなによる新しい捕獲方法」森部絢嗣
40. 岐阜県平成 26 年度岐阜県鳥獣被害対策フォーラム (2014 年 11 月 5 日、岐阜県)「岐阜県の落葉広葉樹林に対するニホンジカの影響の現状」角田裕志
41. 岐阜県平成 26 年度岐阜県鳥獣被害対策フォーラム (2014 年 11 月 5 日、岐阜県)「自衛的捕獲のためにできること」森部絢嗣
42. わな捕獲技術向上推進事業「地区研修会」 in 郡上 (2014 年 11 月 11 日、郡上市)「わな捕獲を科学する」森部絢嗣
43. JICA ボツワナ国森林モニタリングシステム強化プロジェクト (2014 年 12 月、岐阜大学)「野生動物による森林影響について」
44. 「岐阜農林高校 シカの解体・精肉処理体験」森部絢嗣 2015 年 12 月 23 日 揖斐川町
45. 平成 26 年度岐阜県「ぎふジビエ解体講習会」森部絢嗣 2015 年 1 月 15 日 揖斐

川町

46. 岡崎市平成 26 年度鳥獣害対策研修会 (2015 年 3 月 5 日 岡崎市)「侵入防止柵の活用について」 森部絢嗣
47. 岡崎市平成 26 年度鳥獣害対策研修会 (2015 年 3 月 5 日 岡崎市)「イノシシ・ニホンジカ・ニホンザルの農林業被害対策および捕獲について」 森部絢嗣
48. 和歌山県既認定農作物鳥獣害対策アドバイザー研修会 (2015 年 3 月 12 日 和歌山県)「農家のための捕獲体制整備」 森部絢嗣
49. 揖斐郡退職校長会総会 (2015 年 5 月 2 日、揖斐川町)「鹿・猪 (野生動物) とうまく付き合う」 森部絢嗣
50. 乗鞍環境パトロール員研修 (2015 年 5 月 11 日、岐阜県)「クマとヒトの危機管理 乗鞍のツキノワグマ」 森元萌弥
51. 平成 27 年度 岐阜県鳥獣害対策相談員養成講座 (2015 年 5 月 29 日、岐阜県) 「鳥獣の生態と被害対策の基本～鳥獣害での行政の役割～」 森元萌弥
52. COC セミナー「The 学」 in 高山 (2015 年 6 月 12 日、高山市)「知って納得、ケモノ対策 ～防護・捕獲からジビエまで～」 森部絢嗣
53. 東濃農業共済事務組合平成 27 年度獣害防除研修会 (2015 年 6 月 17 日、瑞浪市)「農家のための獣対策」 森部絢嗣
54. The 学 (2015 年 6 月 18 日 高山市)「ツキノワグマと人の現在 ツキノワグマの生態と人との接点」 森元萌弥
55. The 学 (2015 年 7 月 22 日 郡上市)「ツキノワグマと人の現在 ツキノワグマの生態と人との接点」 森元萌弥
56. ツキノワグマ対応マニュアルの解説及びクママップ操作研修(2015 年 6 月 22 日 岐阜県)「クマと人の危機管理 人身被害という基準での管理の視点」 森元萌弥
57. ツキノワグマ対応マニュアルの解説及びクママップ操作研修(2015 年 6 月 23 日 岐阜県)「クマと人の危機管理 人身被害という基準での管理の視点」 森元萌弥
58. 平成 27 年度和歌山県農作物鳥獣害対策アドバイザー第 2 回(2015 年 6 月 29 日、和歌山市)「研修会指導者向け獣対策」 森部絢嗣
59. COC セミナー「The 学」 in 郡上 (2015 年 7 月 15 日、郡上市)「知って納得、ケモノ対策 ～防護・捕獲からジビエまで～」 森部絢嗣
60. 養老山地の発信機つきツキノワグマに関する住民向け説明会(2015 年 7 月 25 日 海津市)「クマと人の危機管理 人身被害という基準での管理の視点」 森元萌弥
61. 養老山地の発信機つきツキノワグマに関する住民向け説明会(2015 年 7 月 25 日 大垣市)「クマと人の危機管理 人身被害という基準での管理の視点」 森元萌弥
62. 養老山地の発信機つきツキノワグマに関する住民向け説明会 (2015 年 8 月 2 日 養老町)「クマと人の危機管理 人身被害という基準での管理の視点」 森元萌弥

63. 平成 27 年度わな捕獲技術向上推進事業研修会 (2015 年 9 月 1 日、養老町)「先進的な捕獲技法」森部絢嗣
64. 飛騨市平成 27 年度飛騨市鳥獣被害対策研修会 (2015 年 9 月 2 日、飛騨市)「野生鳥獣捕獲の技術とコツ ～現地研修編～」森部絢嗣
65. ツキノワグマ被害防止対策研修会 (2015 年 9 月 6 日 大野市)「ツキノワグマの生態と対応 ～人身被害防止のために～」森元萌弥
66. 鳥獣被害対策専門指導員研修 (2015 年 9 月 17 日 岐阜県)「トラップカメラの使い方 被害対策のツールとして利用する場合」森元萌弥
67. 林政部職員研修 (獣害防除研修) (2015 年 10 月 20 日 岐阜県)「シカの捕獲をイメージする」森元萌弥
68. 平成 27 年度わな捕獲技術向上推進事業 (2015 年 10 月 14 日)「先進的な捕獲技法」森部絢嗣
69. 狩猟サミット (2015 年 10 月 24 日、京都市) 世界のいろいろな捕獲法」森部絢嗣
70. 公益社団法人富山県畜産振興協会野生獣衛生体制整備緊急対策事業研修会 (2015 年 10 月 28 日、富山市)「野生獣衛生体制整備の構築に向けて」森部絢嗣
71. おむすび博プロジェクト (2015 年 11 月 7 日、大垣市)「岐阜県の野生動物による被害の現状とジビエの食材としての有用性について」森部絢嗣
72. 岐阜県退職公務員連盟揖斐郡支部総会 (2015 年 11 月 11 日、大野町)「野生動物とうまく付き合う」森部絢嗣
73. ハイランドファーム東濃 (2015 年 11 月 13 日、瑞浪市)「ジビエの戦略的捕獲事業」森部絢嗣
74. 平成 27 年度カマイ猟解禁！豊猟祈願講演 (2015 年 11 月 23 日、西表島エコツーリズム協会)「本州の狩猟事情～特に岐阜県を例に～」森部絢嗣
75. わな捕獲技術向上推進事業研修会 (2015 年 11 月 29 日、岐阜市)「先進的な捕獲技法」森部絢嗣
76. 集落の協力による捕獲と防護の鳥獣被害防止実地研修会 (2015 年 12 月 2 日、郡上市)「くくりわな設置実習」森部絢嗣
77. 平成 27 年度飛騨地域鳥獣被害対策フォーラム (2016 年 1 月 27 日、高山市)「県内のシカ被害の現状と効率的な捕獲方法の実践」森部絢嗣
78. 平成 27 年度養蜂技術講習会 (2016 年 1 月 30 日、岐阜県)「知ればよく効くクマ対策」森元萌弥
79. 可茂地域鳥獣被害現地対策本部効 (2016 年 2 月 18 日、白川町)「率的なイノシシの捕獲と注意すべきポイント」森部絢嗣
80. 金沢市農業振興課平成 27 年度補助者養成講習会 (2016 年 3 月 2 日、金沢市)「有害鳥獣捕獲技術講習」森部絢嗣

81. 下呂市有害鳥獣捕獲個体解体処理講習会（2016年3月5日、下呂市）森部絢嗣
82. 高山市鳥獣被害防止対策協議会（2016年3月24日、高山市）「高山ジビエ解体講習会」森部絢嗣
83. 平成28年度第1回農林事務所鳥獣害対策担当者会議兼専門指導員研修（2016年4月7日、岐阜県）「集落に対するアプローチ手法と市町村等との連携にあたっての考え方について 住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」森元萌弥
84. 魚津市猟友会イノシシ被害対策研究会（2016年4月16日、魚津市）「捕獲体制と効率的な捕獲活動」森部絢嗣
85. 寺子屋シネマ（2016年4月24日、揖斐川町）「森のどうぶつと恵み」森部絢嗣
86. 乗鞍環境パトロール員研修（2016年5月10日、岐阜県）「クマとヒトの危機管理 乗鞍のツキノワグマ」森元萌弥
87. 第272回ぎふ草の根交流サロンぎふジビエ（2016年5月14日、岐阜市）「ぎふジビエの今と未来」森部絢嗣
88. ツキノワグマ及びニホンザル関係研修会（2016年5月16日、岐阜県）「鳥獣被害に対する“管理学的な”アプローチ 住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」「クマとヒトの危機管理 人身被害という基準での管理の視点」「鳥獣ごとの考え方（特にサルについて）住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」森元萌弥
89. ツキノワグマ及びニホンザル関係研修会（2016年5月17日、岐阜県）「鳥獣被害に対する“管理学的な”アプローチ 住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」「クマとヒトの危機管理 人身被害という基準での管理の視点」「鳥獣ごとの考え方（特にサルについて）住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」森元萌弥
90. ツキノワグマ及びニホンザル関係研修会（2016年5月18日、岐阜県）「鳥獣被害に対する“管理学的な”アプローチ 住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」「クマとヒトの危機管理 人身被害という基準での管理の視点」「鳥獣ごとの考え方（特にサルについて）住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」森元萌弥
91. ツキノワグマ及びニホンザル関係研修会（2016年5月27日、岐阜県）「鳥獣被害に対する“管理学的な”アプローチ 住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」「クマとヒトの危機管理 人身被害という基準での管理の視点」「鳥獣ごとの考え方（特にサルについて）住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」森元萌弥
92. ツキノワグマ及びニホンザル関係研修会（2016年5月31日、岐阜県）「鳥獣被害に対する“管理学的な”アプローチ 住民を動かすというゴールから、仕組みを考え

る」「クマとヒトの危機管理 人身被害という基準での管理の視点」「鳥獣ごとの考え方（特にサルについて）住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」森元萌弥

93. 郷土の環境を守る会（2016年6月3日、岐阜市）「生物多様性とは何なのかを感覚的に捉える 大型哺乳類を通した“仕組み”の理解」森元萌弥
94. 奥美濃ジビエ普及協議会和良地美恵倶楽部設立総会（2016年6月21日、郡上市）「地域におけるぎふジビエの体制作り」森部絢嗣
95. 平成28年度 岐阜県鳥獣害対策相談員養成講座（2016年6月28日、岐阜県）「鳥獣の生態と被害対策の基本～鳥獣害での行政の役割～」森元萌弥
96. 東濃農業共済事務組合平成28年度獣害防除研修会（2016年7月22日、中津川市）「農家のための獣害対策」森部絢嗣
97. 和歌山県農業環境・鳥獣対策室狩猟の魅力研修～狩猟生活の始め方～（2016年7月23日、和歌山市）「見て知る猟具のいろいろ」森部絢嗣
98. 和歌山県農業環境・鳥獣対策室狩猟の魅力研修～狩猟生活の始め方～（2016年7月23日、和歌山市）「銃猟の魅力」森部絢嗣
99. 奥住ジビエ研究会明宝猟友会ぎふジビエ衛生ガイドライン研修会（2016年7月29日、郡上市）「地域におけるぎふジビエの体制作り」森部絢嗣
100. 飛騨市鳥獣被害対策研修会 ～地域ぐるみで防ぐクマ被害～（2016年8月4日、飛騨市）「ツキノワグマと人の現在 ツキノワグマの生態と人との接点」森元萌弥
101. 平成28年度飛騨市鳥獣被害対策研修会（2016年9月8日、飛騨市）「野生鳥獣捕獲の技術とコツ ～現地研修編～」森部絢嗣
102. 平成28年度わな捕獲技術向上推進事業研修会（2016年9月13日、白川町）「効果的な捕獲技法」森部絢嗣
103. シンポジウム「人とクマの共存をめざして」（2016年10月2日、大野市）「ツキノワグマの生態と対応 ～人身被害防止のために～」森元萌弥
104. 平成28年度わな捕獲技術向上推進事業研修会 in 養老町 2016年10月13日効果的な捕獲技法」森部絢嗣
105. 中津川市猟友会平成28年度鳥獣被害対策隊員講習会（2016年10月29日、中津川市）「効果的な捕獲技法について（講習&実技）」森部絢嗣
106. 長瀬・深坂地区鳥獣被害対策協議会鳥獣捕獲に関する実践研修会（2016年11月4日）「捕獲と注意すべきポイント」森部絢嗣
107. 岐阜県鳥獣被害対策フォーラム（2016年11月11日、揖斐川町）「岐阜大学鳥獣対策研究部門からの研究報告」森部絢嗣・森元萌弥
108. 狩猟学校（2016年11月11日、揖斐川町 猪鹿庁&岐阜県）「解体所開設のためのポイント講座」森部絢嗣

109. 和歌山県農作物鳥獣害対策アドバイザー第5回研修会（2016年11月16日、和歌山市）「イノシシおよびシカの生態と被害対策について」森部絢嗣
110. 上野区鳥獣被害対策協議会鳥獣捕獲に関わる実践研修会（2016年12月10日、揖斐川町）「捕獲と注意すべきポイント」森部絢嗣
111. 平成28年度わな捕獲技術向上推進事業研修会（2016年12月11日、恵那市）「効果的な捕獲技法」森部絢嗣
112. ぎふジビエ解体講習会（2016年12月19日、揖斐川町）森部絢嗣
113. 第6回ぎふグリーン・ツーリズムネットワーク揖斐川大会(2016年12月21-22日、揖斐川町)「産業としてのジビエについて」森部絢嗣
114. ぎふジビエ解体講習会（2017年1月17日、郡上市）森部絢嗣
115. 市町村幹部職員研修会（2017年1月24日、岐阜県）「鳥獣被害に対する“管理学的な”アプローチ 住民を動かすというゴールから、仕組みを考える」森元萌弥
116. 平成28年度岐阜県森林・林業関係合同発表会（2017年2月3日）「シカの捕獲を取り巻く状況について」森元萌弥
117. ぎふジビエ解体人材育成講習会（2017年2月5日、揖斐川町）「資源化に向けた捕獲と解体処理体制」森部絢嗣
118. ぎふジビエ解体人材育成講習会（2017年2月11日）「危害分析・簡易細菌検査法・年齢査定」森部絢嗣
119. ぎふジビエ解体人材育成講習会（2017年2月11日）「細菌検査判定法」森部絢嗣
120. 岡崎市平成28年度鳥獣害対策研修会（2017年3月4日、岡崎市ぬかた会館）「イノシシ・シカ・サルの防除方法と捕獲方法」森部絢嗣
121. 岐阜県におけるジビエ振興の先進技術開発成果報告会(2017年3月21日、岐阜市)「鳥獣対策における課題と可能性を俯瞰する」森部絢嗣

(エ) 学内教育の業績(授業科目, 受講者数)

① 野生動物管理学入門（2013年度～継続中）

2013年度 学生 97名、社会人受講生 9名

農林業教育システム関係聴講生 9名×2回（森林文化アカデミー）

2014年度 学生 69名、社会人受講生 6名

農林業教育システム関係聴講生 12名（森林文化アカデミー）

2015年度 学生 67名、社会人受講生 4名

農林業教育システム関係聴講生 3名（延べ5名）（森林文化アカデミー）

2016年度 学生 70名、社会人受講生 5名

農林業教育システム関係聴講生 4名（延べ7名）（森林文化アカデミー）

② 野生動物医学実習（2014年度～継続中）

2014年度 33名

2015年度 30名

2016年度 35名

③ 地域ブランドと振興 I b 「ジビエ倶楽部」(2016年度～継続中)

2016年度 17名

③ 教員免許状更新講習(幼・保・小・中・高の教員向け)

「野生動物から生物多様性を考える」(2013年度～継続中)

2013年度 25名

2014年度 38名

2015年度 15名

2016年度 43名

「都市と自然を結ぶ「金華山」～環境教育の場として考える～」(2015年度～継続中)

2015年度 27名

2016年度 19名

(オ) 学外教育の業績(授業科目)

- ① 名城大学(野生動物管理論)角田裕志・森部絢嗣(2015年～継続)
- ② 香川大学(農学入門)「野生動物の現状と対策、資源利用」森部絢嗣(2016年5月20日)
- ③ 岐阜県立森林文化アカデミー(野生動物管理学演習)森部絢嗣(2015年～継続)
- ④ 岐阜県立森林文化アカデミー(山村資源利用演習)森部絢嗣(2016年～継続)
- ⑤ 岐南工業高校(課題研究)「岐阜県の野生動物の現状と対策」森部絢嗣(2016年6月14日)
- ⑥ 岐阜県立岐阜農林高等学校 SSH(スーパーサイエンスハイスクール)指定事業「岐阜県の野生動物問題の現状とその対策」森部絢嗣(2016年11月8日)

(カ) セミナー・シンポジウム

- ①. 寄附研究部門設立記念シンポジウム「効果的な野生動物保護管理システムの構築に向けた自治体の挑戦」(2012年9月14日) 参加者数: 136名
 - ・ 森林・環境税による岐阜大学寄附研究部門の開設と野生動物保護管理システム構築への取り組み ～岐阜モデルの構築に向けて～
角田裕志(岐阜大学 野生動物管理学研究センター)
 - ・ 栃木県における野生動物保護管理システム構築の歴史と現状
丸山哲也(栃木県 県民の森管理事務所鳥獣課)
 - ・ 野生動物保護管理システムの広島県の事例
藤井 猛(広島県 環境県民局自然環境課)
- ②. 第25回岐阜シンポジウム「日本を変える野生動物管理学」(2012年11月3日)

参加者数：160名

- ・野生動物管理と法・制度 ～国、都道府県、市町村の役割・責務～
赤坂 猛（酪農学園大学 環境システム学部）
- ・野生動物と人間社会 ～「人」と「社会」の側面から野生動物管理を考える～
角田裕志（岐阜大学 野生動物管理学研究センター）
- ・野生動物管理を支える教育 ～基礎研究への理解からマネジメントまで～
森部絢嗣（岐阜大学 野生動物管理学研究センター）
- ・野生動物管理における獣医学の貢献
浅野 玄（岐阜大学 応用生物科学部）

③. 第15回野生動物管理学研究セミナー「野生動物管理における民間活力の導入」（2012年12月16日）参加者数：157名

- ・猟師の6次産業化への取り組み
興膳健太（NPO法人 メタセコイアの森の仲間たち）
- ・野生動物管理のプロによるカワウ個体数調整 ～カーによるシャープシューティング～
須藤明子（㈱イーグレット・オフィス）

④. 第16回野生動物管理学研究セミナー「アライグマ・ハクビシンの基礎生態と防除方法」（2013年2月21日）参加者数：68名

- ・ハクビシンとアライグマの総合的被害対策
古谷益朗（埼玉県 農林総合研究センター）
- ・身の回りの特定外来生物 ～アライグマ～
浅野 玄（岐阜大学 応用生物科学部）

⑤. 野生動物と人との共生推進事業 シンポジウム「これからの狩猟と管理捕獲を考える」（2013年5月18日）参加者数：200名

- ・地方自治体は狩猟者減少時代をどう乗り越えればよいのか？
上田剛平（「野生生物と社会」学会 行政研究部会）
- ・女性ハンターの野望 ～ニッポンのハンターを絶滅から救え！～
松浦友紀子（独立行政法人 森林総合研究所 北海道支所）
- ・時代に即した猟友会の在り方
石崎英治（一般社団法人 大日本猟友会）
- ・岐阜県における狩猟者の動向と狩猟活動の実態
角田裕志（岐阜大学 野生動物管理学研究センター）
- ・滋賀県におけるカワウのカリング実績
～専門的・職能的捕獲技術者による科学的な取り組み
須藤明子（㈱イーグレット・オフィス）

⑥. 第17回野生動物管理学研究セミナー「ニホンザルの被害管理と個体群管理」（2013年9

月 2 日) 参加者数 : 107 名

- ・群れの状況による被害対策と個体数管理の考え方
山端直人 (三重県農業研究所 地域連携研究科)
- ・ニホンザル保護管理を巡る科学と現場 ～問題解決に必要な視点～
江成広斗 (山形大学 農学部)

⑦. 第 18 回野生動物管理学研究セミナー「野生動物と人との共存を目指した教育を考える」
(2014 年 2 月 1 日) 参加者数 : 87 名

- ・野生動物と人との歴史
鈴木正嗣 (岐阜大学 応用生物科学部)
- ・教育現場と鳥獣行政を結ぶためには
中田雅章 (海津市立日新中学校)
- ・郡上高等学校における野生動物調査の現状の紹介
藤木俊之 (岐阜県立郡上高等学校)
- ・郡上高等学校で実施している野生動物調査(H23～25)の研究結果発表
郡上高等学校 森林科学科 生徒
- ・野生動物が生物多様性を失わせる!? ～今、岐阜県で起きていること～
角田裕志(岐阜大学 野生動物管理学研究センター)

⑧. センターシンポジウム「野生動物捕獲の手法論と体制論～手法と体制の適切なマッチング
をめざして～」(2014 年 6 月 22 日) 参加人数 : 131 名

- ・効果的な捕獲技術の普及と体制について
阿部 豪 (兵庫県立大学 自然・環境科学研究所)
- ・被害対策のためのイノシシ捕獲の理想と現実
小寺祐二 (宇都宮大学 雑草と里山の科学教育研究センター)
- ・誘引誘導型捕獲法を取り入れた新米猟師
森部絢嗣 (岐阜大学 野生動物管理学研究センター)
- ・特定外来生物マングースの防除事業について
浅野 玄 (岐阜大学 応用生物科学部)
- ・管理捕獲の拡大に向けた取り組みについて
田中昭好 (岐阜県 環境生活部自然環境保全課)

⑨. 鹿肉の利活用「料理教室」

(2014 年 12 月 14 日) 参加人数 : 30 名

原口句美 (岐阜大学 野生動物管理学研究センター)

⑩. 第 19 回野生動物管理学研究セミナー「ニホンライチョウの現状と保護」

(2014 年 12 月 16 日) 参加人数 : 141 名

- ・ニホンライチョウの現状と保護

中村浩志（信州大学 教育学部）

- ・大型野生動物の高山帯への侵入 ～岐阜県の現状と今後の課題～

角田裕志（岐阜大学 野生動物管理学研究センター）

⑪. 第 20 回野生動物管理学研究セミナー「鳥獣行政における専門家配置のあり方を考える」

（2015 年 1 月 22 日）参加人数：71 名

- ・島根県での鳥獣専門指導員の配置による成果と今後の展望

金森弘樹（島根県 中山間地域研究センター）

- ・域学連携の枠組みによる専門家配置 ～兵庫県篠山市の事例から～

布施未恵子（神戸大学 農学研究科地域連携センター）

- ・鳥獣行政で 7 年間務めてきて

大坪達也（高山市 農政部農務課）

⑫. 第 21 回野生動物管理学研究センターセミナー「新米猟師のための 超速！捕獲技術向上法」

（2015 年 8 月 30 日）参加人数：185 名

- ・銃猟で捕獲する

瀬戸祐介（一般社団法人飛騨猟友会）

- ・わな猟で捕獲する

森部絢嗣（岐阜大学野生動物管理学研究センター）

⑬. 狩猟の魅力まるわかりフォーラム「岐阜県会場」（共催：岐阜大学）

（2015 年 8 月 30 日）参加人数：315 名

⑭. 第 22 回野生動物管理学研究センターセミナー「山梨県の野生動物問題の現状」

（2016 年 1 月 18 日）参加人数：16 名

- ・山梨県の野生動物問題の現状 ー行政、現場、研究の取り組みー

大地純平（山梨県森林総合研究所）

⑮. センターシンポジウム 2016 「鳥害研究最前線 ～カラスとカワウ～」

（2016 年 7 月 19 日）参加人数：143 名

- ・カラスを知れば見える正しい対策

塚原直樹（国立大学法人 総合研究大学院大学 学融合推進センター）

- ・本気で取り組むカワウ管理

須藤明子（㈱イーグレット・オフィス）

- ・岐阜県のカワウ被害対策について

後藤功一（岐阜県 農政部里川振興課水産振興室）

⑯. カラス対策現地研修会

（2016 年 7 月 20 日）参加人数：32 名

塚原直樹（国立大学法人 総合研究大学院大学 学融合推進センター）

(キ) 発行物

- ① リーフレット「日本を変える野生動物管理学」 作製数：1000 部
- ② クリアファイル「フィールドサイン図鑑」 作製数：2000 枚
- ③ 岐阜県 森林のたより-岐阜県の森林・林業- 各号発行部数：4000 部
「恵みの森林（もり）の住人たち」
 1. 2013 年 7 月号「イノシシの生態と農作物被害」
 2. 2013 年 8 月号「岐阜県のイノシシ」
 3. 2013 年 9 月号「岐阜県のツキノワグマ 1：ツキノワグマってどんなクマ？」
 4. 2013 年 10 月号「岐阜県のツキノワグマ 2：クマとトラブルを避けるには？」
 5. 2013 年 11 月号「ニホンジカによる森林被害の実態」
 6. 2013 年 12 月号「森の清流にすむカワネズミ」
 7. 2014 年 1 月号「市街地にも住む外来種ハクビシン」
 8. 2014 年 2 月号「里山 の源流にひっそりと暮らすホトケドジョウ」
 9. 2014 年 3 月号「高い山にすむトガリネズミ」
 10. 2014 年 4 月号「謎のモグラ、ミズラモグラ」
 11. 2014 年 5 月号「中山間地にすむアズマモグラ」
 12. 2014 年 6 月号「イノシシは夜行性なのか？」
 13. 2014 年 7 月号「ツキノワグマの大量出没年について①」
 14. 2014 年 8 月号「ツキノワグマの大量出没年について②」
 15. 2014 年 9 月号「森林の恵みとしてのニホンジカ」
 16. 2014 年 10 月号「シカとカモシカの違い」
 17. 2014 年 11 月号「森林の恵みとしてのイノシシ」
 18. 2014 年 12 月号「ニホンジカの採食影響を受ける樹種、受けない樹種」
 19. 2015 年 1 月号「ニホンジカの採食による落葉広葉樹林の下層植生の衰退」
 20. 2015 年 2 月号「都市部の森林「金華山」と「外来種」
 21. 2015 年 5 月号「森林をまもる捕獲手法と体制」
 22. 2015 年 8 月号「「クマというイメージ」とツキノワグマ」
 23. 2015 年 11 月号「森林の野生動物をリアルタイムで知る」
 24. 2016 年 2 月号「岐阜県におけるイノシシの遺伝的特徴」
 25. 2016 年 5 月号「シカかもしれないし、カモシカかもしれない」
 26. 2016 年 9 月号「ハンターへの社会的要請と危惧」
 27. 2016 年 12 月号「捕獲では減らない！里のニホンザル被害」
 28. 2016 年 12 月号「シリーズ『森林・環境税』で“緑豊かな清流の国ぎふづくり 8” 野生動物総合対策推進事業～岐阜大学・鳥獣対策研究部門の設置～

④ 岐阜県猟友会会報 発行部数：2800 部

・第 30 号（平成 25 年発行）

1. イノシシによる被害が「減らない捕獲」と「減る捕獲」
2. イノシシやニホンジカの年齢を調べる方法
3. 岐阜県のクマ ツキノワグマについて

・第 31 号（平成 26 年発行）

4. くくり罠で効率よく捕獲する
5. 岐阜県におけるニホンジカによる森林への影響」
6. 箱わなによるツキノワグマの混獲にご注意ください」

・第 32 号（平成 27 年発行）

7. イノシシの効果的な防護と捕獲
8. ツキノワグマと人への対応について

・第 33 号（平成 28 年発行）

9. 岐阜県内に生息するイノシシの地域間での遺伝的な違いについて
10. あなたの孫があなたの歳になった時、狩猟者は存在しているだろうか？

⑤ 日本 SPF 協会だより

1. トレイルカメラを使って野生動物を知る(60) 5-5 2015 年 7 月
2. イノシシの侵入を防ぐ. (61) 5 2015 年 10 月
3. 中型ほ乳類の侵入を防ぐ. (62) 5 2016 年 1 月
4. ネズミによる被害を防ぐ(63) 5 2016 年 4 月
5. 自ら捕獲する. (64) 5 2016 年 7 月
6. 誘因餌をなくす(65) 5 2016 年 10 月
7. ネズミ対策～カメラによる状況把握と駆除～. (66) 5 2017 年 1 月

(ク) 報道・記事など

① テレビ報道

1. 駆除したシカをテーブルへ届けたい、森部絢嗣助教、NHK 名古屋放送局（平成 26 年 7 月 2 日出演）
2. 野生動物の害をどう防ぐか、鈴木正嗣教授（共同獣医学科）、NHK 岐阜（平成 26 年 6 月 22 日出演）
3. シカ害対策 わなの研修会、森部絢嗣助教、NHK、6/4（水）
4. 金華山でイノシシ急増 鈴木正嗣教授、寄附研究部門教員森部絢嗣、メ〜テレ、5/2（金）
5. わな猟技術講習会、森部絢嗣助教、郡上ケーブルテレビ、3/3-3/9
6. 獣害「わな」のかけ方を学ぶ、森部、「NHK ほっとイブニングぎふ」（平成 27 年 9 月 2 日出演）

7. 鳥獣害対策フォーラム、NHK 岐阜（平成 28 年 1 月 27 日出演）
8. 狩猟の魅力研修、森部、J:COM 和歌山エリアデイリーニュース（平成 28 年 7 月 27 日放映）

② ラジオ報道

1. 「野生動物の現状」、森部、CBC ラジオ『広瀬隆のラジオでいこう！「環境探検隊が行く！」』（平成 27 年 4 月 11 日出演）
2. 特別番組「贅の森 “狩猟と駆除のはざまで”」CBC ラジオ（平成 27 年 5 月 23 日出演）
3. 鳥獣害対策用電気柵及び伊豆で起きた事故について、森部、CBC ラジオ『広瀬隆のラジオでいこう！「環境探検隊が行く！」』（平成 27 年 7 月 25 日出演）
4. 岐阜大学よりこんにちは、森部絢嗣、FM わっち アフタヌーンアワー（平成 28 年 9 月 12 日出演）

③ 新聞報道

1. 「鳥獣害対策を考える 岐阜大でシンポ」角田、岐阜新聞（平成 24 年 9 月 15 日）
2. 「岐阜大が鳥獣対策研究を報告」角田裕、中日新聞（平成 25 年 3 月 28 日）
3. 「鳥獣被害対策で県にアドバイス 岐阜大研究センター」角田、岐阜新聞（平成 25 年 4 月 1 日）
4. 「有害鳥獣対策を考える：岐阜大で 18 日」角田、（平成 25 年 5 月 15 日、読売新聞）
5. 「県内の大型獣狩猟者 78%10 年で引退 岐阜大調査」角田、岐阜新聞（平成 25 年 5 月 18 日）
6. 「狩猟者の減少を考える 岐阜大でシンポ」角田、岐阜新聞（平成 25 年 5 月 20 日）
7. 「＜鳥獣害と闘う＞ 狩猟ブーム 若者に兆し／背景に農林業被害の社会問題化」角田、日本農業新聞（平成 25 年 6 月 26 日）
8. 「野生動物との共生を考える」 鈴木正嗣教授、角田、岐阜新聞（平成 26 年 1 月 19 日掲載）
9. 「シカ捕獲、効率アップ 岐阜大の森部教員、新たな方法開発」 森部、岐阜新聞（平成 26 年 2 月 13 日掲載）
10. 「書評：オオカミが日本を救う！」 未来に残す自然 見詰めて 角田、日本農業新聞（平成 26 年 3 月 16 日掲載）
11. 「相次ぐ目撃、カメラで実態把握 金華山でイノシシ調査」附属野生動物管理学研究センター、岐阜新聞（平成 26 年 4 月 18 日掲載）
12. 「有害鳥獣捕獲 高校生箱わな製作」森部、読売新聞（平成 26 年 6 月 11 日掲載）
13. 「獣害からジビエを探る オリ作りに高校生も」森部、朝日新聞（平成 26 年 6 月 12 日掲載）
14. 「岐阜新聞岐南工高生箱わな製作」森部、岐阜新聞（平成 26 年 6 月 13 日掲載）

15. 「効果的捕獲から獣害対策考える 岐阜大で研究者シンポ」森部、中日新聞（平成 26 年 6 月 23 日掲載）
16. 「効率よい捕獲方法紹介 岐阜大で野生動物シンポ」森部、岐阜新聞（平成 26 年 6 月 25 日掲載）
17. 「給食にジビエカレー 揖斐川町、地元シカ肉うまく活用 児童ら獣害学び舌鼓」森部、岐阜新聞（平成 26 年 6 月 26 日掲載）
18. 「県内初ジビエ給食 満足 揖斐川で地元産鹿肉のカレー」森部、中日新聞（平成 26 年 6 月 26 日掲載）
19. 「鳥獣被害防止へ専門家らが解説 飛騨市」角田、中日新聞（2014 年 8 月 27 日）
20. 「金華山在来種 守る使命 研究者や市民一丸、団体設立」森部、岐阜新聞（平成 26 年 9 月 26 日掲載）
21. 「獣害やジビエを学ぶ 関の県博物館で講演会」角田、原口、中日新聞（平成 26 年 10 月 6 日掲載）
22. 鳥獣被害対策探る 自治体関係者らフォーラム、角田、岐阜新聞（平成 26 年 11 月 7 日掲載）
23. シカ急増 被害 1 億円超 猟の担い手育成 わなの設置研修 年 1 万 5000 頭目標、角田・森部、コメント掲載、読売新聞（平成 26 年 11 月 14 日掲載）
24. [鳥獣害と闘う] 安全 確実 くくりわな設置法 餌付けし誘引 岐阜大学が考案、森部、日本農業新聞 2014 年 11 月 26 日掲載
25. ジビエ精肉に挑戦 岐阜農林高生がシカ解体、森部、岐阜新聞（平成 26 年 12 月 24 日掲載）
26. シカを解体し精肉処理 揖斐川 岐阜農林高生が体験、森部、中日新聞（平成 27 年 1 月 5 日掲載）
27. 野生鹿の解体体験 岐阜農林高が岐阜大学、ジビエ処理業者と連携 料理など研究女子生徒 8 人 学習の一環で、森部、日本農業新聞（平成 27 年 1 月 13 日掲載）
28. お手製箱わな役立てて 揖斐川の営農組合に岐南工高生が贈呈、森部、写真掲載、中日新聞（平成 27 年 2 月 19 日掲載）
29. 岐南工高生が獣害対策 箱わな製作、谷汲の住民に贈る、森部、写真掲載、岐阜新聞（平成 27 年 2 月 19 日掲載）
30. 「白毛」イノシシ 可児で捕獲 岐大が調査、森部、中日新聞（平成 27 年 2 月 24 日掲載）
31. 黄金色のイノシシ 可児市で捕獲、森部、岐阜新聞（平成 27 年 2 月 24 日掲載）
32. わなの設置法学ぶ、揖斐川 岐阜農林高生が林地で、森部、中日新聞（平成 27 年 3 月 8 日掲載）
33. 獲物持ち寄り「猟師納会」 岐阜、「狩りガール」も舌鼓 エゾジカ、イノシシ料理多彩

- に、森部、中日新聞（平成 27 年 3 月 23 日掲載）
34. 巨大イノシシ撮った 中津川の山林、1. 8メートルか、岐阜新聞（平成 27 年 5 月 9 日掲載）
 35. 「増え始めたクマの目撃 高山、遭遇避ける備えを」森元、中日新聞（平成 27 年 5 月 24 日）
 36. 「隣県にクマ放獣問題、殺処分方針への転換に賛否」森元、読売新聞（平成 27 年 6 月 2 日）
 37. 「「よその県にクマを放すな」三重の非常識に滋賀が激怒」森元、産経新聞（平成 27 年 6 月 25 日）
 38. 「県、クマの対処法啓発」森元、朝日新聞（平成 27 年 6 月 25 日）
 39. 「放獣クマ対応“迷い道”」森元、岐阜新聞（平成 27 年 6 月 28 日）
 40. 養老の山中に大量シカ死骸 岐阜県警、不法投棄で捜査 角縛られ、骨も散乱、森部、岐阜新聞（平成 27 年 7 月 4 日掲載）
 41. 鳥獣捕獲の技術向上を 農家ら被害防止へ研修会、森部、岐阜新聞（平成 27 年 9 月 3 日掲載）
 42. 農産物の鳥獣害防げ 飛騨で研修 岐阜大助教が講師、森部、中日新聞（平成 27 年 9 月 3 日掲載）
 43. 「養老山地でクマ調査へ」森元、中日新聞（平成 27 年 9 月 18 日）
 44. 「イノシシ被害減らせ金華山 市など対策協発足」森元、中日新聞（平成 27 年 10 月 30 日）
 45. ジビエ解体 真剣視線 揖斐川で県岐阜商生 商品開発のため見学、森部、中日新聞（平成 27 年 12 月 7 日掲載）
 46. 鹿捕獲 くくりわなで 岐阜市かき共販振興会が実習 狩猟者登録めざす、森部、日本農業新聞（平成 27 年 12 月 30 日掲載）
 47. 「カラスのねぐら 特定へ 県内初 農作物被害の対策狙い」森元、読売新聞（平成 28 年 1 月 21 日）
 48. イノシシ捕獲 効率的に 美濃加茂 作物被害防止へ研修会、森部、中日新聞（平成 28 年 2 月 24 日掲載）
 49. 大日本猟友会会員 37 年ぶり増加 法制定、支援策が奏功 若者、女性 関心高く、森部、日本農業新聞（平成 28 年 6 月 4 日掲載）
 50. 「クマの出没相次ぐ高山市 参院選 投票所に爆竹」森元、中日新聞（平成 28 年 6 月 15 日）
 51. 和歌山で狩猟研修、森部、朝日新聞（平成 28 年 7 月 24 日掲載）
 52. ジビエ商品開発へ連携 県岐阜商、岐阜農林、岐南工 3 高校が初会合、森部、岐阜新聞（平成 28 年 8 月 22 日掲載）
 53. ジビエ商品 共同開発 岐阜で初会合 来年度めどに 県岐阜商高一販売 岐阜農林高一加工 岐南工高一捕獲、森部、中日新聞（平成 28 年 8 月 21 日掲載）

54. くくりわな こつ学ぶ 飛騨 鳥獣被害対策研修会、森部、中日新聞（平成 28 年 9 月 9 日掲載）
55. くくりわなで鳥獣捕獲 飛騨市対策協が研修会、森部、岐阜新聞（平成 28 年 9 月 9 日掲載）
56. ジビエ給食 おいしいね 揖斐川 小中学校など 20 施設、森部、コメント掲載、読売新聞（平成 29 年 2 月 16 日掲載）
57. 停電被害防げ、電柱のカラスの巣撤去、森元、コメント掲載、読売新聞（平成 29 年 3 月 25 日掲載）

④ 雑誌

1. 「くくり罠を用いた誘引誘導型捕獲法」の実践と効果. 狩猟専門雑誌「けもの道」2014 年 4 月号
2. 若手猟師・オモシロ猟師 紹介広場. 狩猟専門雑誌「けもの道」2014 年 4 月号
3. 第 18 回 野生動物管理学研究センターセミナーリポート① 野生動物と人との共存を 目指した教育を考える. 狩猟専門雑誌「けもの道」2014 年 4 月号.
4. 第 18 回 野生動物管理学研究センターセミナーリポート② 野生動物と人との共存を 目指した教育を考える. 狩猟専門雑誌「けもの道」2014 年 5 月号.
5. 第 20 回 野生鳥獣管理学研究センターセミナー鳥獣行政における専門家配置のあり方. 狩猟専門雑誌「けもの道」2015 年 4 月号.
6. 第 21 回野生動物管理学研究センターセミナーリポート. 銃猟で捕獲する. 狩猟専門雑誌「けもの道」2015 年 12 月号
7. 第 21 回野生動物管理学研究センターセミナーリポート. わなで捕獲する. 狩猟専門雑誌「けもの道」2015 年 12 月号
8. 狩猟文化発信の拠点に狩猟採集文化研究所&ぎふハンターネットワーク, 狩猟専門雑誌「けもの道」2016 年 1 月号
9. 特集ー儲かる農業 [Column] 増えるイノシシやシカをジビエとして食べよう！雑誌掲載、週刊ダイヤモンド 2 月 6 日号（平成 28 年 2 月 1 日掲載）
10. 森のごちそう岐阜県のジビエの現状を語る、「Genki!（元気）ぎふ」Vol.4（平成 29 年 2 月）

⑤ 取材協力

1. 「幻解！超常ファイル ダークサイド・ミステリー：File-07 巨大狼？未知の怪物？ジェヴォーダンの狼事件」（2013 年 12 月 13 日、NHKBS プレミアム、取材協力）
2. 岐阜放送「Station!」（2014 年 11 月 10 日、野生動物の交通事故や里山出沒についての取材）
3. シカによる畑被害写真提供、『幸せ！ボンビーガール（日本テレビ）』、森部絢嗣特任助教、

4/7（火）10:00 から放送「あばれる君の地域おこし協力隊」番組コーナーに、シカによる畑被害の写真を提供。

4. 勘考ぎふ『里山守る若い猟師を増やしたい』森部、NHK 岐阜「NHK ほっとイブニングぎふ」
（平成 28 年 2 月 24 日取材協力・動画提供）